

◎サポーターほっとニュース

「サポーターほっとニュース」では、障がい者サポーターとして登録された方の活動や、サポーター制度への期待を含めたコメントやお話などの情報を紹介していきます。

第10回目は、2月7日（土）開催の障がい者サポーターと障がいのある方とのワークショップのご案内です。

【第10回】 障がい者サポーターワークショップを開催します！

障がい者サポーターの皆さんには、障がい者サポーター研修会への参加やサポーターほっとニュースの購読などを通して、障がいについての理解を深めていただけていますが、なかなか障がいのある方と直接お話ししたり触れ合ったりする機会は少ないのではないかと思います。

そこで、サポーターの皆さんと障がいのある方で一緒にテーブルを囲み、和気あいあいとお話していただくワークショップを開催することになりました。

今回は、障がいのある方がお店や行政窓口で困ってしまう場面や、どうしたらそれを解決できるかなど、「障がいがあってもなくてもくらしやすい熊本市」の実現のための意見交換をしていただきます。

さまざまな障がいのある方と直接顔を合わせてお話ができ、日頃の生活の中でのサポートのヒントをつかむチャンスです。皆さんぜひご参加ください。

- ◆日 時 : 平成27年2月7日（土）
14：00～（17：00頃終了予定）
- ◆場 所 : 熊本市役所別館自転車駐車場8階会議室
（熊本市中央区花畑町9番1号）
- ◆募集対象 : 障がい者サポーター登録者
- ◆定 員 : 12人（先着順）
- ◆申込方法 : 1月21日（水）より電話にて
熊本市障がい保健福祉課へ
（TEL328-2519）

一緒に熊本市を
良くしましょう！



この度、アール・ブリュット パートナース熊本の主催により、福祉施設や学校、病院、ホテル、郵便局などで作品数点を展示する「アール・ブリュット Art Brut 移動美術館」が開催されます。

「アール・ブリュット」をよりたくさんの方に知って頂き、障がいのある作家の各地での発掘をはじめ、芸術活動支援の輪が広がることを目的とし、アール・ブリュット・ジャポネを代表する作家である松本寛庸氏（山鹿市在住）の作品を、熊本県内各地で場所を移動しながら展示していきます。ぜひ足をお運びください。



【お問合せ】 アール・ブリュット パートナース熊本 事務局（障害者支援施設 愛隣館）
 (TEL0968-43-2771)

日 程	会 場	住 所
1/28～2/1	ittengo【gakuya】	熊本市中央区上通町 7-11 オモキビル 2F
2/2～2/9	国際交流会館	熊本市中央区花畑町 4 番 18 号
2/10～2/17	上通郵便局	熊本市中央区水道町 3-37
2/18～2/23	熊本機能病院	熊本市北区山室 6 丁目 8 番 1 号
2/24～2/27	熊本市役所 1 階ロビー	熊本市中央区手取本町 1 番 1 号
3/2～3/7	ひまわりホーム地域交流スペース	宇土市松山町野田 1988
3/9～3/13	山鹿市立中富小学校	山鹿市鹿本町中川 965 番地
3/16～3/20	八代学園オーシャン	八代市通町 6-20
3/23～3/31	熊本県総合福祉センター	熊本市中央区南千反畑町 3-7

●アールブリュット：「生の芸術」という意味のフランス語。正規の美術教育を受けていない人が自発的に生み出した絵画や造形のこと。その作家には障がいのある人も多く含まれる。

現在、熊本市では、本市の障がい福祉施策の基本的方向性を定める「熊本市障がい者プラン」の中間見直しと、障害福祉サービスの必要量等の見込みやその確保策等を定める「熊本市障がい福祉計画」の第4期計画の策定を進めています。

これらの計画について、広く市民の皆様のご意見をお聴きし、計画策定に反映させるため、このたびパブリックコメントを実施しています。詳しくは、熊本市障がい保健福祉課（TEL328-2519）へお問合せください。

【意見募集期間】 平成26年12月26日（金）～平成27年1月26日（月）